

学年だより（うめぐみ）



《1月のねらい》自分の力を発揮する中で、互いの意見を認め合い、
協力しながら過ごす

《1月のうた》 北風小僧のかんたろう



《12月の様子》

ひんやりとした冷たい空気や風に本格的な冬の訪れを感じます。園庭では寒さに負けずドッジボールや縄跳びを楽しんでいました。うめぐみさんにとって最後の発表会では、大きな舞台に緊張した表情もありましたが、いざ幕が上がり、オープニングが始まると、にこにこ笑顔で可愛らしく歌う姿が見られました。ピアノの音に耳を澄ませながらリズムを刻んだカスタネット。指揮を見て、“合わせること”を意識して吹いたメロディオン。心をつににした素敵なハーモニーが会場いっぱい広がっていました。踊りでは小道具を持ち、様々な動きを見せ気持ちを一つにして踊っていました。「発表会、楽しかったね!」「上手に出来て嬉しかった!」と満足感でいっぱいの笑顔を見せ、子どもたちにとってまた一つ素敵な思い出になったようです。おもちゃつきでは、鏡もちを飾る由来を知り、興味津々でした。「よいしょ!」と元気な掛け声と共に力強く餅をつき「来年も元気に過ごせますように」と願いを込めました。まどかで過ごすのも残り3ヵ月となりました。絆を深めていきながら楽しい思い出をたくさん作っていきたいと思います。御協力ありがとうございました。良いお年をお迎え下さい。

★カレンダー表紙★

お気に入りの布を使ってカレンダーの表紙作り。まずはヒモで名前を作っていました。色とりどりのヒモに「どれにしよう?」とワクワクして選び、文字のはねや「な」「よ」など丸の形を細かく整えていきそれぞれのひらがなに変身させていました。そして、ボタン付けに挑戦した2019のフェルトを縫いつけました。まっすぐになみぬいすることがすっかり得意になり、縫い始めると教室が静まり返るほど集中して取り組んでいました。製作帳に付け、1年生になって使うことがさらに楽しみになり、残り3回の折り紙製作やカレンダー数字へのやる気も高まっ

たうめ組さんです。

★クリスマス製作 ～リース～★

「12月25日は？」の質問にパッと笑顔を見せ「クリスマス！」と元気に答え、次々にクリスマスについて知っていることやお家での準備を発表していました。工作用紙のリースも2本のリボンでかがり縫いをしていきました。キラキラとしたリボンに「かわいい！」と嬉しさがあふれ、なみぬいとの違いを思い出し、「ぜんぶ下から…」と確かめながら穴に通し、2本目は反対方向から通していき、リボンがクロスするようになる。「きれい！」と友だちと見せ合い喜んでいた子どもたち。ばってん結びもお手のもので、成長を感じた製作となりました。спанコールでの飾り付けも思い思いの位置に貼り、自分だけのリースができたことで、クリスマスへの期待がより膨らんだようでした。

★美術 ～写生～★

画板と鉛筆を持っていつも見守ってくれている林西寺に行って写生をしました。様々な角度からいつもより大きな画用紙いっぱいダイナミックに描き、細かい模様など気付きながら描き進めていました。そして下段先生と一緒に絵の具の色付け。茶色に緑を混ぜ銅の色を作り、屋根の色に近づくよう自分なりに調節して色作りをしていました。今回は“さらさら塗り”を合言葉にお水をたっぷり使って色を薄く伸ばし、鉛筆の線が残るようにしました。一人一人味のある作品ができました。

★科学 ～ロケットをとばそう～★

長細い袋にストローを差し、息を吹き込みロケットを作ると、「えいっ！」と夢中で飛ばしていた子どもたち。「もっと遠くまで飛ばすには…？」という投げかけに、持ち方・飛ばし方などいろいろな方法が出る中、「おもりを付ける！」と気がきました。おもりになるシールを貼っていき、貼り方・場所など変えながら試し、飛ぶ距離にも関わることがわかりました。最後は羽を付けると「クルクル回った！」と回転したことにびっくり！1・3・5点の的を狙ってともだちと競い合いながら実験を楽しんでいました。

★そよかぜ文庫★

「ねむいねむい」「ちいさなるば」